

インプロ（即興演劇）から学ぶ 表現とコミュニケーション

「大人は萎縮した子ども」

これはインプロの大家キース・ジョンストンの言葉です。小さな子どもは自然と歌ったり、踊ったり、演じたりと即興しています。しかし人は大人になるにつれて他者からの評価や失敗を恐れるようになり、即興できなくなっていく、キース・ジョンストンはそのように考えています。

インプロとは「即興」を意味する「Improvisation（インプロヴィゼーション）」の略であり、ここでは即興演劇のことを指しています。インプロはもともとは俳優訓練として行われていましたが、現在では教育においても活用されており、学校教育や企業研修にも取り入れられています。

本講演では、インプロの考え方・手法・事例をデモンストレーションを交えながら楽しくお伝えします。それによって、表現やコミュニケーションへの視点が増える時間になれば幸いです。ご興味ある方は、ぜひお越しください。



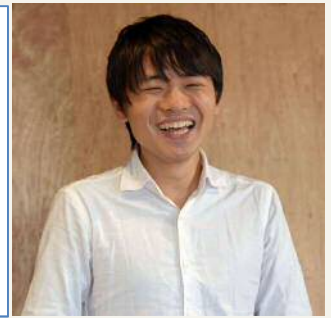
【講師紹介】

内海 隆雄（うつみ たかお）

インプロアカデミー代表 / 群馬大学非常勤講師

1985年横浜生まれ。東京学芸大学に在学中、高尾隆研究室インプロゼミにてインプロ（即興演劇）を学ぶ。大学卒業後は200を超えるインプロ公演に出演するほか、全国各地において1000回を超えるワークショップを開催している。2020年にはインプロのスクール「インプロアカデミー」を立ち上げ、インプロのマインドとスキルを生徒たちにシェアしている。

<https://improacademy.jp/>



a/r/t/s Lab（アーツラボ）

2018年8月に設立。群馬を中心に、演劇活動を行っている団体。インプロ（即興演劇）を軸にワークショップの開催や公演の企画、読書会など行い、多くの人々がそれぞれの距離感で演劇を楽しみ、演劇を通して自分の「当たり前の世界」をほんのちょっと揺さぶってみることを目的として活動を行っている。<https://artslab2018.wordpress.com/>

【日時】令和5年3月4日（土）14:00～15:30

【場所】高崎経済大学 図書館ホール（図書館1階）

Zoomによるオンライン同時配信有

【受講料】無料

【定員】会場 30名、オンライン配信50名（ともに先着順）

【申込み】申込フォーム（QRコード参照）、Eメール、はがき、FAXで、氏名（ふりがな）・郵便番号・住所・電話番号・E-mailアドレス、参加方法（会場/オンライン）を明記して事務局まで
締切：3月1日（水） ※はがきの場合は、2月24日（金）必着

【問合せ】高崎経済大学 地域科学研究所 事務局：研究グループ研究支援チーム

〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地

TEL：027-344-6267 FAX：027-343-7103 E-mail：chiikikagaku@tcue.ac.jp

申込フォーム

